

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成 27 年 3 月 26 日 (2015.3.26)

【公表番号】特表 2014-510285(P2014-510285A)

【公表日】平成 26 年 4 月 24 日 (2014.4.24)

【年通号数】公開・登録公報 2014-021

【出願番号】特願 2014-502585(P2014-502585)

【国際特許分類】

G 0 1 N 21/77 (2006.01)

G 0 1 N 21/78 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 21/77 A

G 0 1 N 21/78 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 2 月 5 日 (2015.2.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

a) 多層体であって、

i) 半反射層と、

i i) 視覚的に変化することにより、化学剤の存在に応答する検出層と、

i i i) 反射層と、を含む多層体と、

b) 前記反射層の表面に固定した接着性マス킹層と、を含む化学センサーであって、前記接着性マス킹層は、0 以上の T_g を有し、a) 高 T_g モノマー単位と、b) アルキル(メタ)アクリロイルモノマー単位と、からなる(メタ)アクリロイル接着性コポリマーを含む、化学センサー。

【請求項 2】

前記接着性マス킹層が(メタ)アクリロイル接着性コポリマー層とフィルム層とを含む、請求項 1 に記載の化学センサー。

【請求項 3】

前記(メタ)アクリロイル接着性コポリマーが、

a) 5 ~ 95 重量部の前記高 T_g モノマー単位と、

b) 95 ~ 55 重量部の前記アルキル(メタ)アクリロイルモノマー単位と、

c) 0 ~ 40 重量部の酸官能性モノマー単位と、

d) 0 ~ 15 重量部の極性モノマーと、

e) 0 ~ 5 重量部の他のビニルモノマーと、

f) 0 ~ 5 重量部の多官能性(メタ)アクリレートと、を含み、

前記モノマーの合計が 100 重量部であり、

任意で可塑剤を含む、請求項 1 に記載のセンサー。

【請求項 4】

前記(メタ)アクリロイル接着性コポリマーが、

a) 10 の T_g を有する 少なくとも 88 重量%の前記高 T_g モノマー単位、

b) 20 の T_g を有する 少なくとも 80 重量%の前記高 T_g モノマー単位、

c) 30 の T_g を有する 少なくとも 73 重量%の前記高 T_g モノマー単位、

d) 40 の T_g を有する 少なくとも 68 重量% の前記高 T_g モノマー単位、
e) 50 の T_g を有する 少なくとも 64 重量% の前記高 T_g モノマー単位、
f) 60 の T_g を有する 少なくとも 60 重量% の前記高 T_g モノマー単位、
g) 70 の T_g を有する 少なくとも 57 重量% の前記高 T_g モノマー単位、
h) 80 の T_g を有する 少なくとも 54 重量% の前記高 T_g モノマー単位、
i) 90 の T_g を有する 少なくとも 52 重量% の前記高 T_g モノマー単位、 又は、
j) 100 の T_g を有する 少なくとも 50 重量% の前記高 T_g モノマー単位、 を含む、請求項 1 に記載のセンサー。

【請求項 5】

前記検出層が、固有ミクロ孔質を有するポリマー (P I M) を含む、請求項 1 に記載のセンサー。

【請求項 6】

前記 接着性 コポリマーが多官能性 (メタ) アクリレート架橋剤を更に含む、請求項 1 に記載のセンサー。

【請求項 7】

有機物質の蒸気を検出する、請求項 1 に記載のセンサー。

【請求項 8】

ハウジングと、該ハウジング内に配置された濾材と、前記ハウジングの側壁を通じて視認可能な、請求項 1 に記載のセンサーと、を含む、フィルターカートリッジ。

【請求項 9】

当該フィルターカートリッジの残存耐用期間を示す 1 つ以上のマークを含む、請求項 8 に記載のフィルターカートリッジ。

【請求項 10】

マスク本体と、請求項 8 に記載の 1 つ以上のフィルターカートリッジと、を含むレスピレーター。